

グローバルに広がるD&I活動

4極+サーモスにおいて、「REVVED」の下、各地域・事業の特性に合わせたD&I活動を推進しています。

日本(日本酸素)

女性リーダーの育成を強化し、女性活躍推進へ

女性リーダー育成強化のため、管理職候補の女性を対象に「キャリア・デザイン研修」を実施しています。本研修で、参加者は自身のキャリアと主体的に向き合い、上長はその実現に向け伴走・支援します。「キャリアに対する考え方が変わった」という参加者の声もあり、キャリア形成に対する意識向上機会となっています。また、管理職女性には「スポンサーシッププログラム」を実施しています。経営幹部がスポンサーとなり、部長・課長としての心構えやリーダーとしての役割などについて、参加者と約1年間ディスカッション等するもので、こうした対話からより高い視座を身につけ、リーダーシップの在り方や今後のキャリアを考える機会としています。さらに、これを通し参加者同士の自発的なネットワークが形成され、組織や業務の枠を越えた継続的なコミュニケーション機会となっています。



女性管理職育成：社長や取締役との座談会

アジア・オセアニア (SEA+KTI)

International Women's Day 2026 : Beyond a Day

アジア・オセアニアでは、International Women's Dayを一日限りの記念日ではなく、1年を通じた継続的な取り組みと位置付け、女性従業員の活躍推進に取り組んでいます。その一環として、地域内で活躍する女性リーダーへのインタビュー企画「Make Women Empowerment A Reality」を実施。各リーダーが自身のキャリアや、女性活躍推進に対する思いを語りました。



米国 (Nippon Sanso Matheson)

リーダーシップの強化：人事部とWAM!が共催し、多様なリーダーシップ研修が始動

Nippon Sanso Mathesonでは、多様な人財がリーダーシップを発揮できるよう専門知識に加え、対人スキルの育成にも力を入れています。2026年に始動したメンターシッププログラムのほか、リーダーシップ研修を共催しました。性別を問わず開かれたこのプログラムには複数の部門・階層の従業員が参加し、コミュニケーション、傾聴、説得スキル、コーチング、変化をリードする力など、さまざまなリーダーシップに不可欠なスキルの向上に取り組みました。

参加した従業員からは、以下のような声が寄せられています。



Sally Perez

Regional Operations Manager
Nippon Sanso Matheson, Inc.

今回のリーダーシップ研修は非常に有益かつ引き込まれる内容で、実際のリーダーシップの課題に大いに関連するものでした。参加者の責任感や当事者意識の醸成につながり、前向きなリーダーシップ文化の強化に寄与したと感じます。

Patricia Treviño

Digital Marketing Manager
Nippon Sanso Matheson, Inc.

リーダーシップ研修を通して、会社全体に対する理解を深め、より強いつながりを築くことができました。また、リーダーシップとコミュニケーションスキルのさらなる充実につながりました。



欧州 (Nippon Sanso Euro-Holding)

D&I Month : PRIDE IN EVERY VOICE

Nippon Sanso Euro-Holdingでは、毎年6月を「D&I Month」と定め、多様性を可視化し、尊重と公平性の価値観を組織全体に根付かせる取り組みを展開しています。2026年は6月28日の国際プライドデーに合わせ、LGBTIQ+コミュニティが直面する課題について理解を深める啓発活動を実施しました。プライドはもともと、声を上げることが恐れなかった人々の勇気から始まった運動であり、その精神を受け継ぐ形で、日々の対話や行動を通じたインクルージョンの実践を呼びかけています。LGBTIQ+従業員のための包摂的環境を醸成する当社のネットワーク「EQUALS」は、誰もが安心してつながり、成長できる環境づくりの中心的な役割を担っており、さらなる環境づくりを進めています。



国際プライドデーの周知活動として、REVVEDのメッセージを掲載したポストカードと日本文化の「箸 (hashi)」と「橋 (hashi)」を重ね、人と人をつなぎ、違いを尊重するという想いを込めた記念の箸ギフトを社員へ贈呈しました。

日本(サーモス)

キャリア形成を後押しする、従業員・管理職向け研修を実施

2025年9月、対象従業員向けのキャリア研修を実施しました。また、一人ひとりのキャリア開発を支える理解と行動を育むため、管理職を対象とするキャリア支援研修も併せて行いました。

研修を通じて、従業員それぞれの中長期的なキャリア設計に対する意識が高まり、自己成長に向けた行動を促す契機となりました。今後も安心して力を発揮できる環境整備に取り組んでいきます。